

クエスト通信

天童三中総合学習担当発行 令和5年10月2日

「ソーシャルチェンジ 3年1組オンライン授業」

3年生が取り組んでいるのは、「ソーシャルチェンジ」。困っている人を助けて、笑顔にする企画を考えるプログラム。身近な困りごとに目を向け、解決方法をチームで考え、解決法をポスターで発表を行う。身近な社会課題の解決により、社会を変えていく可能性を学んでいきます。

この授業には、3つのルールがあります。

◆他人の意見を否定しない。 ◆自分の意見を否定しない。 ◆なんでも言うてみる。

それは、失敗を恐れずに「やってみる」を大事にし、楽しむことをコンセプトにしているからです。

9月28日、STEP6『企画を共有する』を学校コーディネーター(教育と探求社：東京)と結びオンライン授業を行いました。前回の授業で出したアイデアを使って企画をまとめ、隣のチームとペアを組んで、発表し合う授業でした。

	チーム名	リーダー名	チームで考えた困っている人
1班	【Kannady】	〇〇〇〇	「朝起きるのが苦手な人」
2班	【まじろ命】	〇〇〇〇	「働いている人」
3班	【あかね連合国】	〇〇〇〇	「時間を上手く使えない人」
4班	【山川帝国】	〇〇〇〇	「テストの点数が伸びない人」
5班	【ソ連】	〇〇〇〇	「ネガティブな人」
6班	【コトミックス】	〇〇〇〇	「転売ヤーに困っている人」
7班	【米騒動】	〇〇〇〇	「人間関係で困っている学生」



学校コーディネーターの先生より3年1組のみなさんへ

みんなのターゲットのおき方が中学生らしくて、素敵だなと思った。

「朝起きるのが苦手な人」、「テストの点数が伸びない人」とか、みんなと距離が近くて、みんならしさが出ていた。

《さらによくするための3つのアドバイス》

- ターゲットをもっと深掘りして欲しい。

「時間を上手く使えない人」とか、どういう生活をしているのか、なぜ、そういうことになっているのか、原因を突き詰め、解像度を上げて具体的に考えてみよう。

- その人がどういう顔になってほしいか、想像してみよう。

君たちのアイデアで、その人がどういう顔になるのか、想像しながら企画を練り直そう。

- ぶっ飛んだアイデアが欲しい。

実は、これはありえないだろうというアイデアを次の授業で学ぶチェンジメーカーの人は、当たり前実践しています。

よりよい企画ができることを期待しています。



今後のオンライン授業

日 時	授業内容	クラス
10月11日(水) ⑤総 ⑥総	コーポレートアクセス STEP13 STEP14	2年1組 2年4組
10月19日(木) ⑤総 ⑥総	ソーシャルチェンジ STEP8	3年4組 3年3組